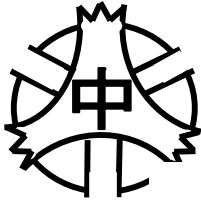


学校だより



北友

富士宮市立北山中学校
令和8年6月19日(金)

学校 HP では、カラー版の
紙面をご覧ください。



学校 HP

学校教育目標「夢に向かって 自ら学び 高め合う生徒」

一人一人はかけがえのない存在～6月全校集会より～ 校長

今年度、本校では、「一人一人はかけがえのない存在として大切にされている実感がもてるあたたかな学校」を目指しています。このメッセージには、あなた自身が大切な存在であること、そして、あなたの周りにいる友達も同じように大切な存在であるという想いがこめられています。皆さんが、「一人一人は大切な存在だ」という意識を持てば、お互いを大切に、それぞれがよりよく成長することに力を注ぐことができます。その結果、皆さんの未来はよりよいものになっていくでしょう。

一方で、友達も、かけがえのない存在であるということを理解せず、友達に嫌なことを言ったりしたりすることは、いつか必ず自分に返ってくると私は考えています。私は、どの人にも幸せな人生をおくってほしいと願っています。そのためにも、もしそのような自分がいると感じたら、自ら改めてほしいと願っています。

そこで今回は、「一人一人はかけがえのない存在」というテーマのもと、各クラスに講師の先生をお招きして、「なぜ私たちはかけがえのない存在なのか」ということについて、皆さんで考える道徳の授業を行うことにしました。

講師の先生は、佐野美佐子先生です。先生は、もともと中学校で数学科と家庭科の担当をされていました。教員としての第一歩をこの北山中学校で踏み出されました。退職後は、スクールカウンセラーとして、悩みを抱えるこどもたちのためにご尽力されてきました。

皆さんにとって、貴重で実りある1時間になることを願っています。

6月16日・24日に実施する道徳の授業を一部紹介します

自分の番 いのちのバトン 相田みつを
父と母で二人
父と母の両親で四人
そのまた両親で八人
こうしてかぞえてゆくと
十代前で千二十四人
二十代前では——？
なんと百万人を超すんです
過去無量の いのちのバトンを受けついで
いま ここに
自分の番を生きている
それが あなたの いのちです
それが わたしの いのちです



たくさんの命がつながって今の自分が存在しているのだ。
奇跡みたいな話だな。

